

平成29年度 学習指導計画書

教科	国語	科目・単位	国語総合 (現代文)・3単位
学科類型	普通科Ⅱ類	学 年	第1学年
教科書	『精選 国語総合』(東京書籍)		
副教材	『改訂版 TOP2500』(いっぴな書店) カラー版 新国語便覧(第一学習社)		
学習目標	国語を適切に表現し的確に理解する能力を育成し、伝え合う力を高めるとともに、思考力や想像力を伸ばし、心情を豊かにし、言語感覚を磨き、言語文化に対する関心を深め、国語を尊重してその向上を図る態度を養う。		

学習内容

学期	学習内容	学習のねらいと指導上の留意点
1	<ul style="list-style-type: none"> ・随想『届く言葉』 ・スピーチする ・小説『羅生門』 ・評論『今ここにある無数の未知』 	<ul style="list-style-type: none"> ・随想的な評論の読解方法を習得する。 ・自己の日常を振り返り、筆者の意見について賛成反対の意見を示す。 ・小説の基本的な読解方法を習得する。 ・短編小説の面白さを味わう。
2	<ul style="list-style-type: none"> ・小説『城の崎にて』 ・評論『水の東西』 ・小説『沖縄の手記から』 	<ul style="list-style-type: none"> ・小説の基本的な読解方法を習得する。 ・短編小説の面白さを味わう。 ・評論文の内容を理解する。 ・評論文を批評することで、論理的な思考力を養う。
3	<ul style="list-style-type: none"> ・評論『欲望と科学』 ・意見文を書く ・評論『時間と自由の関係について』 ・詩歌 	<ul style="list-style-type: none"> ・評論文の内容を理解する。 ・評論文を批評することで、論理的な思考力を養う。 ・詩歌を鑑賞することで、想像力を養う。
4	<ul style="list-style-type: none"> ・評論『真の自立とは』 ・評論『ものと記号』 ・小説『富嶽百景』 ・評論『生物の多様性とは何か』 ・実用文について考える 	<ul style="list-style-type: none"> ・小説の基本的な読解方法を習得する。 ・短編小説の面白さを味わう。 ・評論文の内容を理解する。 ・評論文を批評することで、論理的な思考力を養う。

平成29年度 学習指導計画書

教科	国語	科目・単位	国語総合（古典）・2単位
学科類型	普通科Ⅱ類	学 年	第1学年
教科書	東京書籍 『精選国語総合』		
副教材	尚文出版 完全傍訳 やさしくくわしい古典文法 三訂版 尚文出版 記入してわかる やさしくくわしい古典文法ノート 修訂版 第一学習社 新版三訂 カラー版 新国語便覧		
学習目標	② 古典文法を理解し、身につけ、運用できる能力を養う。 ② 文法を理解し、現代語訳によって作品の内容を理解し、現代との共通点・相違点に気づかせ、古典の世界に親しみ、思考力・想像力を養う。		

学習内容

学期	学習内容	学習のねらいと指導上の留意点
1	古文入門 『宇治拾遺物語』「絵仏師良秀」 漢文入門 故事成語 『韓非子』「矛盾」	<ul style="list-style-type: none"> 古文と現代文との違いを知り、古文を読む基礎となる文語のきまりを理解する。 説話というジャンルについて理解する。 説話のおもしろさを味わい、古文の世界に親しむ。 用言の活用を理解し、係り結び、接続助詞の「ば」の用法について理解する。 訓読のきまりを理解し、文章の内容を的確に読み取る。 日常で使用される故事成語を読み、漢文の世界に親しむ。
2	『伊勢物語』「芥川」「筒井筒」 『淮南子』「塞翁馬」 『戦国策』「漁夫之利」 唐詩 二首	<ul style="list-style-type: none"> 歌物語という分野や作品の概略を理解し、関心を持つ。 和歌の解釈を踏まえ、登場人物の状況や心情を理解する。 助詞・助動詞に注意して、適切な現代語訳を行えるようにする。 登場人物の言動から、寓話に込められた意図について考える。 本文を訓読し、疑問・反語などの句法を理解する。 漢詩のきまりと表現の特色について学び、唐詩の世界に親しむ。 描かれた状況や心情を考えながら、それぞれの詩を読み味わう。
3	『万葉集』『古今和歌集』『新古今和歌集』 『土佐日記』「馬のはなむけ」 『史記』「晏子之御」	<ul style="list-style-type: none"> 『万葉集』『古今和歌集』『新古今和歌集』それぞれの特徴を理解する。 和歌の修辞について学び、歌の持つ意味やそこに込められた心情を理解する。 日記文学というジャンルについて、理解する。 内容を読解し、表現の特色を理解する。 史話に描かれた情景や人物の心情などを考える。
4	『竹取物語』「なよたけのかぐや姫」 『論語』『孟子』	<ul style="list-style-type: none"> 伝奇物語の特性を理解する。 作品に描かれた人物、情景、心情などを表現に即して読み取る。 古代中国の思想について理解を深め、ものの見方、考え方を豊かにする。 孔子や孟子が理想としたものは何かを考える。 各章について、性格に訓読・現代語訳をし、内容を理解する。

平成29年度 学習指導計画書

教 科	国語	科目・単位	国語総合 (現代文)・3単位
学科類型	普通科I類・人間総合科	学 年	第1学年
教科書	『新編 国語総合』(東京書籍)		
副教材	『常用漢字ワイドアルファ』(桐原書店) カラー版 新国語便覧(第一学習社)		
学習目標	国語を適切に表現し的確に理解する能力を育成し、伝え合う力を高めるとともに、思考力や想像力を伸ばし、心情を豊かにし、言語感覚を磨き、言語文化に対する関心を深め、国語を尊重してその向上を図る態度を養う。		

学習内容

学期	学習内容	学習のねらいと指導上の留意点
1	<ul style="list-style-type: none"> ・随想『海流マイクロネシア』 ・スピーチする ・随想『ルリボシカミキリの青』 ・小説『とんかつ』 	<ul style="list-style-type: none"> ・随想的な評論の読解方法を習得する。 ・自己の日常を振り返り、筆者の意見について賛成反対の意見を示す。 ・小説の基本的な読解方法を習得する。 ・短編小説の面白さを味わう。
2	<ul style="list-style-type: none"> ・評論『未来をつくる想像力』 ・小説『羅生門』 ・調査して発表する 	<ul style="list-style-type: none"> ・小説の基本的な読解方法を習得する。 ・短編小説の面白さを味わう。 ・評論文の内容を理解する。 ・評論文を批評することで、論理的な思考力を養う。
3	<ul style="list-style-type: none"> ・詩歌 ・随想『待つということ』 ・随想『鍋洗いの日々』 ・随想『手技に学ぶ』 	<ul style="list-style-type: none"> ・随想的な評論の読解方法を習得する。 ・自己の日常を振り返り、筆者の意見について賛成反対の意見を示す。 ・詩歌を鑑賞することで、想像力を養う。
4	<ul style="list-style-type: none"> ・意見文を書く ・小説『夢十夜』 ・小説『沖縄の手記から』 ・評論『真の自立とは』 	<ul style="list-style-type: none"> ・小説の基本的な読解方法を習得する。 ・短編小説の面白さを味わう。 ・評論文の内容を理解する。 ・評論文を批評することで、論理的な思考力を養う。

平成29年度 学習指導計画書

教 科	国語	科目・単位	国語総合（古典）・2単位
学科類型	普通科Ⅰ類・人間総合科	学 年	第1学年
教科書	新編国語総合(東京書籍)		
副教材	やさしくくわしい古典文法テキスト・やさしくくわしい古典文法ノート 尚文出版 カラー版新国語便覧 第一学習社		
学習目標	国語を適切に表現し的確に理解する能力を養成し、伝え合う力を高めるとともに、思考力や想像力を伸ばし、心情を豊かにし、言語感覚を磨き、言語文化に対する関心を深め、国語を尊重してその向上を図る態度を育てる。		

学習内容

学期	学習内容	学習のねらいと指導上の留意点
1	<ul style="list-style-type: none"> ・歴史的仮名遣い ・用言の活用 ・古文に親しむ 	<ul style="list-style-type: none"> ・古文読解に必要な文法力を身につける。 ・短い文章を読み、古典に対する親しみを深める。
2	<ul style="list-style-type: none"> ・『絵仏師良秀』(宇治拾遺物語) ・『雪のいとおもしろう降りたりし朝』(徒然草) 	<ul style="list-style-type: none"> ・古文読解に必要な文法力を身につける。 ・物語を読み、古典に対する親しみを深める。 ・内容を展開に即して的確にとらえる。 ・文章に表れた人間、社会、自然などに対する思想や感情などを読み取り、ものの見方、考え方を豊かにする。
3	<ul style="list-style-type: none"> ・漢文入門 ・故事『守株』(韓非子) 『五十歩百歩』(孟子) 『借虎威』(戦国策) ・史話『魏武捉刀』(世説新語) 	<ul style="list-style-type: none"> ・物語を読み、古典に対する親しみを深める。 ・内容を展開に即して的確にとらえる。 ・文章に表れた人間、社会、自然などに対する思想や感情などを読み取り、ものの見方、考え方を豊かにする。
4	<ul style="list-style-type: none"> ・『うつくしきもの』(枕草子) ・『芥川』(伊勢物語) ・『筒井筒』(伊勢物語) ・古典と現代の歌を詠み比べる 	<ul style="list-style-type: none"> ・物語を読み、古典に対する親しみを深める。 ・内容を展開に即して的確にとらえる。 ・文章に表れた人間、社会、自然などに対する思想や感情などを読み取り、ものの見方、考え方を豊かにする。

平成29年度 学習指導計画書

教 科	国語	科目・単位	現代文B・3単位
学科類型	普通科Ⅱ類	学 年	第2学年
教科書	精選現代文B 三省堂		
副教材			
学習目標	近代以降のさまざまな文章に触れ、多様なものの見方、考え方、感じ方を学ぶことで、現代の複雑な言語生活に適応した、個性豊かな人間として生きてゆくための国語の力を育成する。		

学習内容

学期	学習内容	学習のねらいと指導上の留意点
1	<ul style="list-style-type: none"> ・随想 茂木健一郎「最初のペンギン」 ・随想 鷺田清一「わかりやすいはわかりにくい？」 ・小説 中島敦「山月記」 	<ul style="list-style-type: none"> ・現代社会の様々な問題を取り上げた文章を読み、筆者の主張を正確に捉える。 ・文章の構成や例示など、論証の工夫を学ぶ。 ・人間の普遍的な生き方や心情を情緒豊かに表現した小説を読み、感受性や創造力を高める。
2	<ul style="list-style-type: none"> ・評論 清岡卓行「ミロのヴィーナス」 ・小説 角田光代「ランドセル」 ・評論 岩井克人「未来世代への責任」 	<ul style="list-style-type: none"> ・芸術、環境問題といった、さまざまな分野の話題を取り上げた評論を読み、現代評論に特徴的な語句や、筆者の巧みな論理の展開、表現の工夫を学ぶ。 ・現代の作家の作品を読み、かつての「私」と現在の「私」の対比を軸に物語が展開していることや、小説ならではの表現のおもしろさに注目する。
3	<ul style="list-style-type: none"> ・詩歌 谷川俊太郎「二十億光年の孤独」、吉原幸子「パンの話」、宮沢賢治「永訣の朝」 ・短歌十五首 ・小説 横光利一「蠅」 	<ul style="list-style-type: none"> ・現代詩歌を読み、日本語の表現の豊かさに触れ、感性を育てる。 ・小説の構成や表現にも眼を向けながら、多彩な文学作品を読む。
4	<ul style="list-style-type: none"> ・評論 若林幹夫「メディアと歴史」 ・小説 夏目漱石「こころ」 	<ul style="list-style-type: none"> ・現代の文明社会のあり方を問う評論を読み、様々な課題について理解を深め、多角的な視点や考え方を育てる。 ・近代小説の読解の基本を学習する。特に、登場人物の精緻な心理描写を物語の展開に沿って理解することで、読解力の深化を図る。

平成29年度 学習指導計画書

教科	国語	科目・単位	古典演習A
学科類型	普通科 II類	学 年	第2学年
教科書	いっずな書店『改訂版 学習ポイントが見えるよみナビ 古典1基礎編』		
副教材	尚文出版『完全古文単語321』		
学習目標	<p>古典を読むための知識を身につけ、古典作品を読解することができる。 古典を通して伝統や文化に親しみを持つ。</p>		

学習内容

学期	学習内容	学習のねらいと指導上の留意点
1	古文 顕雅卿の言い間違い（十訓抄） 古文 法顕三蔵と弘融僧都（徒然草） 古文 孔子と弟子たち（俊頼髓脳） 古文 藤六という歌よみ（宇治拾遺物語） 文法のまとめ1	<ul style="list-style-type: none"> ・古典文法の基礎知識（活用形・用言・助動詞）を的確に理解し、読解する力を育てる。 ・古文の定型的な問題を説く方法を習得する。 ・古文単語を習得する。 ・古典背景を調べ、プレゼンテーションを通して、古典に対する文化や伝統に興味を持つ。
2	古文 はしたなきもの（枕草子） 古文 博雅の三位（古今著聞集） 古文 鳥羽僧正の絵（古今著聞集） 古文 都に近づく（土佐日記） 古文 金の枕（今昔物語集） 古文 行く蛭（伊勢物語） 古文 無情と仏道（徒然草） 文法2・文法3	<ul style="list-style-type: none"> ・古典文法の基礎知識（助動詞・助詞）を的確に理解し、読解する力を育てる。 ・古文の定型的な問題を説く方法を習得する。 ・古文単語を習得する。
3	漢文入門 ①～④ 句形のまとめ1 漢文 不遇時代の韓信（蒙求） 漢文 書の指導（宋史） 漢文 郷校の是非（春秋左氏伝） 漢文 山巨源の人となり（世説新語） 句形のまとめ2	<ul style="list-style-type: none"> ・漢文の基礎知識（句形）を的確に理解し、読解する能力を育てる。 ・漢文の定型的な問題を説く方法を習得する。 ・古典背景を調べ、プレゼンテーションを通して、古典に対する文化や伝統に興味を持つ。
4	古文 宇万伎の歌（泊渚筆話） 古文 裸で詠んだ歌（宇治拾遺物語） 古文 話し方について（徒然草） 古文 河原合戦（平家物語） 漢文 文武の道（論語） 漢文 燭雛の罪（説苑） 漢文 呂母の仇討ち（後漢書） 漢文 故人の荘に過る（唐詩三百首）	<ul style="list-style-type: none"> ・古文の定型的な問題を説く方法を習得する。 ・古文単語を習得する。 ・習得した古典文法や古典背景を踏まえ、読解をおこなうことができる。 ・鑑賞の力を身につける。

平成29年度 学習指導計画書

教科	国語	科目・単位	国語演習A・3単位
学科類型	普通科 II類	学 年	第2学年
教科書			
副教材	よむナビ 現代文① 基礎編 いいずな書店 発展30日完成 ことば 日栄社		
学習目標	国語の基礎力強化・向上を目標に、語彙数の増加・現代文の単語を繰り返し、学習を演習形式にて継続していく。 評論・小説・古典について、基本的な読み方を演習にて習得できるようにする。		

学習内容

学期	学習内容	学習のねらいと指導上の留意点
1	評論 茂木 健一郎 小説 稲葉 真弓 随想 堀江 敏幸 評論 桜井 邦朋 評論 久石 譲 随想 小川 洋子 評論 原 研哉	<ul style="list-style-type: none"> ・読解の基礎を身につける。 ・SPI・公務員試験対策など、読解演習、国語常識を学ぶ。 ・語句の意味、用法を的確に理解し、語彙を豊かにするとともに、文体や修辞などの表現上の特色をとらえる。 ・文章読解の手順を身につけると同時に入試の文章・設問に対応できる力を養成する。
2	小説 瀬尾 まいこ 評論 内田 樹 小説 沢木 耕太郎 評論 黛 まどか 評論 東野 圭吾 小説 安岡 章太郎 評論 小林 隆	<ul style="list-style-type: none"> ・語句の意味、用法を的確に理解し、語彙を豊かにするとともに、文体や修辞などの表現上の特色をとらえる。 ・文章読解の手順を身につけると同時に入試の文章・設問に対応できる力を養成する。
3	随想 森本 哲郎 評論 長谷川 権 評論 山崎 正和 小説 菊池 寛 評論 外山滋比古 評論 鷺田清一	<ul style="list-style-type: none"> ・語句の意味、用法を的確に理解し、語彙を豊かにするとともに、文体や修辞などの表現上の特色をとらえる。 ・文章読解の手順を身につけると同時に入試の文章・設問に対応できる力を養成する。
4	評論 黒崎 政男 小説 有川 浩 評論 内山 節 歌論 俵 万智 俳論 北村 昌美	<ul style="list-style-type: none"> ・長文問題により、読解力の到達度を確認する。 ・歌論、俳論など、異なる文章読解および鑑賞の力をつける。

平成29年度 学習指導計画書

教科	国語	科目・単位	現代文B・3単位
学科類型	普通科I類・人間総合科	学 年	第2学年
教科書	三省堂『明解現代文B』		
副教材	桐原書店『漢字とことば 常用漢字ワイドアルファ』 浜島書店『常用国語便覧』		
学習目標	近代以降の様々な文章を的確に理解し、適切に表現する能力を高めるとともに、ものの見方、感じ方、考え方を深め、進んで読書することによって、国語の向上を図り人生を豊かにする態度を養い、論理的な思考能力を身につける。		

学習内容

学期	学習内容	学習のねらいと指導上の留意点
1	「待つということ」 角田光代 「春」 内山 節 「水かまきり」 川上弘美 「神様捜索隊」 大崎善生	<ul style="list-style-type: none"> ○二つの体験をとおして語られる筆者の思いを読み取る。 ○人間と自然との関係について考えを深める。 ○文章の構成に着目して要旨を捉える。 ○登場人物の微妙な心の移り変わりを読み味わう。 ○小説における擬声語などの表現技法について理解を深める。 ○「神様捜索隊」のツアーにまつわるそれぞれの人物の様子から、人間どうしのつながりや幸せについて考える。 ○できごとの展開をふまえ、その状況や人物の心情を捉る。
2	「コンコルドの誤り」 長谷川眞理子 「想像する力」 松沢哲郎 手紙とメール	<ul style="list-style-type: none"> ○人間がその行動や思考において「進化」から外れた「誤り」を犯すことについて考える。 ○具体例を整理し、論の展開にしたがって、人間の行動や思考に関する筆者の考えを理解する。 ○人間とは何か、チンパンジーと比較することで見いだせる、人間の特徴を考える。 ○手紙文とコンピューターや携帯電話でのメールの文章とを比較しながら、それぞれの文の形式や書き方を身につける。
3	「汚れつちまつた悲しみに……」 中原中也 「耳の秋」 新川和江 「未確認飛行物体」 入沢康夫 「ただ一枚の絵葉書短歌十二首」 「前の駅出ました」 佐藤雅彦 「ズルい言葉『してあげる』」 酒井順子 「サイン」 井上ひさし	<ul style="list-style-type: none"> ○「悲しみ」とは何なのか、想像をめぐらせながら繰り返し音読、詩を深く味わう。 ○この詩でうたわれている情景を想像し、「耳の記憶」とは何かを考える。 ○空を飛ぶ葉缶や、砂漠に咲く花の様子を想像しながら読み、この詩のおもしろさを味わう。 ○日常生活の中での「視点の切り替え」の重要性について考えを深める。 ○二つの具体例を比較し、その違いと共通点を捉えることを通じて文章の主題を的確に理解する。 ○日常の言葉遣いに着目し、言葉の使い方について考えを深める
4	「芋ようかん」 内海隆一郎 「持たないという豊かさ」 原研哉 『自己』について考えること 竹田青嗣 「こころ」 夏目漱石	<ul style="list-style-type: none"> ○揺れ動く人間模様をとおして、「物作り」や「商売」が直面する問題について考えを深める。 ○真の豊かさとは何であり、それを手に入れるためにはどうすればよいのか考える。 ○「批判」「批評」「自己ルール」などの言葉を手がかりに、「自己」をどのように捉えるか、考えを深める。 ○具体例や比喩に着目して抽象的な用語の意味を捉え、論旨を自分の思考と照らし合わせながら理解する。 ○「私」の心情・思考を読み取り、人間の心や孤独、通じ合うことなどについて考えを深める。 ○場面や時間の推移に注意して構成や展開を把握し、人物の行動や心情を読み取る。

平成29年度 学習指導計画書

教科	国語	科目・単位	古典A・2単位
学科類型	普通科I類	学 年	第2学年
教科書	古典A 三省堂		
副教材			
学習目標	古典の文章を読むことによって、日本の伝統的な言語文化に対する関心を深め、国際化時代にふさわしい開かれた感覚で、生涯にわたり古典に親しむことのできる教養を身に付ける。		

学習内容

学期	学習内容	学習のねらいと指導上の留意点
1	<ul style="list-style-type: none"> ・「蜂飼いの大臣」 (古事談) ・「恵心僧都の母」 (発心集) ・「百鬼夜行」 (宇治拾遺物語) 	<ul style="list-style-type: none"> ・比較的短い説話を読んで、古文に親しみをもち、話の面白さを理解する。 ・話の展開や構成を的確にとらえ、場面ごとの登場人物の行動の意味や心情を読み取る。 ・基本的な古典文法を習得する。
2	<ul style="list-style-type: none"> ・「百鬼夜行」 (宇治拾遺物語) ・「呪いを知らせた犬」 (宇治拾遺物語) ・今昔物語集 4編より ・十訓抄 2編より ・古今著聞集 3編より 	<ul style="list-style-type: none"> ・説話の背景にある歴史的な出来事や人物について理解し、登場人物の描かれ方に注目する。 ・話の展開や構成を的確にとらえ、場面ごとの登場人物の行動の意味や心情を読み取る。 ・基本的な古典文法を習得する。
3	<ul style="list-style-type: none"> ・「塞翁が馬」 (淮南子) ・「朝三暮四」(列子) ・「杞憂」(列子) ・論語 2編より ・老子 2編より ・「渾沌」(荘子) 	<ul style="list-style-type: none"> ・故事成語に興味をもち、話の展開や登場人物の心情の変化を読み取る。 ・漢文の歴史的仮名遣いや訓点について学ぶ。 ・現代にも通じる、孔子、老子、荘子の思想に興味をもち、それぞれの考えを示す場面や比喩を正確に読み取り、理解する。
4	<ul style="list-style-type: none"> ・漢詩(唐詩選) 4編より ・「三たび往きて、乃ち見る」 (三国志) 	<ul style="list-style-type: none"> ・漢詩に描かれた情景をイメージし、作者の心情を読み取る。 ・時代背景や漢詩のきまりを学ぶ。 ・史伝作品である三国志に興味をもち、場面の状況と登場人物の心情や考えを理解する。

平成29年度 学習指導計画書

教科	国語	科目・単位	現代文B・2単位
学科類型	普通科Ⅱ類	学 年	第3学年
教科書	現代文B (第一学習社)		
副教材	TOP2500 (いいずな書店) 常用国語便覧 (浜島書店)		
学習目標	国語を適切に表現し的確に理解する能力を育成し、伝え合う力を高めるとともに、思考力や想像力を伸ばし心情を豊かにし、言語感覚を磨き、言語文化に対する関心を深め、国語を尊重してその向上を図る態度を育てる。		

学習内容

学期	学習内容	学習のねらいと指導上の留意点
1	評論 「美しいを探す旅に出よう」 未来世代への責任 小説 タオル 詩 足と心	<ul style="list-style-type: none"> ・評論の基本的な読み方を習得する。 ・日常的な価値意識を揺さぶり、柔軟に思考することの大切さを理解する。 ・他者の体験や心情を自己の問題として捉え直す。 ・教材を通じて、人間の「生」の意味と意義を考える。 ・近代詩の鑑賞の仕方を深める。
2	評論 言語が見せる世界 小説 おおるり 評論 いのちのかたち	<ul style="list-style-type: none"> ・具体例が引用される意図を理解し、筆者の主張を把握する。 ・他者の体験や心情を自己の問題として捉え直す。 ・教材を通じて、人間の「生」の意味と意義を考える。 ・現代社会における言語観・生命観について見識を深める。
3	小説 枯野抄 檸檬 評論 「である」ことと「する」こと	<ul style="list-style-type: none"> ・普遍的な主題を扱った小説の枠組みについて、意識的に理解する。 ・小説を主体的に読解し、より深く鑑賞する力を養う。 ・筆者の示す概念を理解し、現代の問題に応用して考察する。
4	評論 現代日本の開化	<ul style="list-style-type: none"> ・講演という形式にのっとった表現上の工夫や、講演が行われた時代背景をふまえて内容を理解する。

平成29年度 学習指導計画書

教科	国語	科目・単位	古典B・3単位
学科類型	普通科Ⅱ類	学年	第3学年
教科書	古典B 第一学習社		
副教材	これからの古典文法【改訂版】 尚文出版、完成古文単語321 尚文出版 常用国語便覧 浜島書店		
学習目標	古典教材を通じて、伝統的な日本人のものの見方、考え方を知り、その豊かな感性に触れることで、これからの自らの人生や生き方を考える手がかりとする。また、古文や漢文の表現を的確に理解する能力を養成し、生涯を通じて古典に親しむ態度を養う。		

学習内容

学期	学習内容	学習のねらいと指導上の留意点
1	「更級日記」 門出 源氏の五十余巻 「平家物語」 忠度の都落ち	<ul style="list-style-type: none"> 古文特有の言い回しに慣れ、リズムを感得する。 文中の用言の活用の種類・活用形を確認する。 敬語表現について用法・種類・敬意の方向を理解する。 主要な助動詞の意味・用法について理解する。 既習の知識をもとに、口語訳ができるようにする。 古文に親しみをもち、話のおもしろさを理解する。 話の構成や展開を把握し、登場人物の行動や心情を読み味わう。
2	漢文 古代の史話 「十八史略」 鼓腹撃壤 「論語」 「三国志演義」 赤壁の戦い	<ul style="list-style-type: none"> 漢文に親しみをもち、 訓点に従って、漢文を正しく読み、書き下し文に改める。 話の構成や知識をもとに、登場人物の行動や心情を読み味わう。 文中の用言の活用の種類・活用形を確認する。 主要な助動詞の意味・用法について理解する。 既習の知識をもとに、口語訳ができるようにする。 作品に対する理解を深める。
3	「大鏡」 道長と伊周 一弓争ひ 「源氏物語」 光る君誕生	<ul style="list-style-type: none"> 古文特有の言い回しに慣れ、リズムを感得する。 文中の用言の活用の種類・活用形を確認する。 敬語表現について用法・種類・敬意の方向を理解する。 主要な助動詞の意味・用法について理解する。 既習の知識をもとに、口語訳ができるようにする。 古文に親しみをもち、話のおもしろさを理解する。 話の構成や展開を把握し、登場人物の行動や心情を読み味わう。
4	「無名草子」 清少納言と紫式部 「増鏡」 後鳥羽院	<ul style="list-style-type: none"> 重要古語の活用の種類・活用形・意味を確認する。 既習の知識をもとに、口語訳ができるようにする。 話の構成や知識をもとに、登場人物の行動や心情を読み味わう。

平成29年度 学習指導計画書

教科	国語	科目・単位	国語演習B 1・2単位
学科類型	普通科 II類 I類	学 年	第3学年
教科書			
副教材	センター試験のための基本練習10 (現代文・古典)		
学習目標	現代文では、2000字～4000字程度の文章を読んで、筆者の主張と根拠を正確に把握する。古典(古文)では、1000字程度の物語や説話の鑑賞を通して古人の意識や価値観に触れる。いずれも、読解では、センター試験問題に対応する力を養成する。		

学習内容

学期	学習内容	学習のねらいと指導上の留意点
1	演習問題 評論文 2題 小説 2題 古文 2題 語彙学習	2000字程度の現代文を読み込む 全体把握を読解の中心において、主張ポイントを正確に捉えるための読み方を心がける 論理的な展開を考察することで、説得力のある表現とは何かを理解し、併せて、表現学習においても、その方法論を考える上での参考とする
2	演習問題 評論文 2題 小説 2題 古文 2題 語彙学習	3000字程度の現代文、600字程度の古文を読み込む 1学期同様、全体把握による読解方法を身につけるための読み方を心がける 論理的な展開を考察することで、説得力のある表現とは何かを理解し、併せて、表現学習においても、その方法論を考える上での参考とする
3	演習問題 評論文 1題 小説 1題 古文 1題 入試実践問題演習	4000字程度からそれ以上の現代文を読み込む。また、古文では物語、説話を中心に話の大意や論旨を正確に把握するための読み方を心がける 古典文学から現代文学まで広く文学に触れることを通して、様々な価値観を理解し、多様な視点を認める心を育てながら、総合的に自己表現できる資質を養っていく
4	考査によるまとめ	様々な長文に触れながら、多様な価値観から来る主張を、柔軟に理解するための読み方を心がける 古典文学から現代文学まで広く文学に触れることを通して、様々な価値観を理解し、多様な視点を認める心を育てながら、総合的に自己表現できる資質を養っていく

平成29年度 学習指導計画書

教科	国語	科目・単位	国語演習B 2・4単位
学科類型	普通科 II類 I類	学 年	第3学年
教科書			
副教材	よむナビ現代文2 よむナビ古典2		
学習目標	論理的な文章、文学的な文章をはじめ、韻文、文学史の学習を通して、論理的に物事を考察する力を養ったり、自己の感性を磨いたりすることで、多様な価値観を受け入れる力を身につける。また物語や説話の鑑賞を通して、古人の意識した風雅を味わうとともに、今に通じる価値観を学ぶ。		

学習内容

学期	学習内容	学習のねらいと指導上の留意点
1	演習問題 評論文 2題 小説 2題 古文 2題	1200字程度の現代文を読み込む。 全体把握を読解の中心において、主張ポイントを正確に捉えるための読み方を心がける。 古文では、基礎的な古語の習得に努める。 論理的な展開を考察することで、説得力のある表現とは何かを理解し、併せて、表現学習においても、その方法論を考える上での参考とする。文法に関する基礎事項を徹底させる。
2	演習問題 評論文 2題 小説 2題 古文 2題 文学史基礎問題	1200字程度の現代文、400字程度の古文を読み込む。 1学期同様、全体把握による読解方法を身につけるための読み方を心がける。 記述力向上のための取り組みをする。 論理的な展開を考察することで、説得力のある表現とは何かを理解し、併せて、表現学習においても、その方法論を考える上での参考とする。また記述力の向上を念頭におく。
3	演習問題 評論文 2題 小説 2題 古文 2題 入試実践問題	1500字程度からそれ以上の現代文を読み込む。また、古文では物語、説話を中心に話の大意や論旨を正確に把握するための読み方を心がける。 センター試験も視野に入れた解法の確認をする。 古典文学から現代文学まで広く文学に触れることを通して、様々な価値観を理解し、多様な視点を認める心を育てながら総合的に自己表現できる資質を養っていく。読解力の鍵をまとめる。
4	考査によるまとめ	様々な長文に触れながら、多様な価値観から来る主張を、柔軟に理解するための読み方を心がける。 古典文学から現代文学まで広く文学に触れることを通して、様々な価値観を理解し、多様な視点を認める心を育てながら、総合的に自己表現できる資質を養っていく。

平成29年度 学習指導計画書

教 科	国語	科目・単位	現代文B・3単位
学科類型	普通科I類（3年3組～5組）	学 年	第3学年
教科書	標準現代文B 第一学習社		
副教材	常用国語便覧 浜島書店		
学習目標	近代以降の様々な文章を的確に理解し、適切に表現する能力を高めるとともに、ものの見方、感じ方、考え方を深め、進んで読書することによって、国語の向上を図り人生を豊かにする態度を育成する。		

学習内容

学期	学習内容	学習のねらいと指導上の留意点
1	<ul style="list-style-type: none"> ・随想「ワスレナグサ」 ・小説「話を聞かせて」 	<p>現代社会と人間との関わりについて理解を深め、自らの考えをまとめ、的確に表現する力を養う。</p> <p>小説を読むことをとおして、自分とは何か、人間とは何かという問題について考えを深める。</p>
2	<ul style="list-style-type: none"> ・小説「山月記」 	<p>語句の意味や表現上の特色に注意しながら評論を読んで、筆者の主張を的確に捉える。</p> <p>小説を読んで感じたこと考えたことを仲間と伝え合うことで理解を深めていく態度を養う。</p>
3	<ul style="list-style-type: none"> ・評論「思い込みの危険性」 ・小説「卒業」 ・評論「経験の教えについて」 	<p>論理展開に注意して評論を読んで、扱われている問題を正確に捉える。</p> <p>日常への鋭い視線、逆転の発想が描かれた文章を読み、視野を広げる。</p>
4	<ul style="list-style-type: none"> ・情報の探し方 	<p>読書に関する文章を読んで、読書が生きていくうえで果たす役割について理解する。</p>

平成29年度 学習指導計画書

教科	国語	科目・単位	古典B・2単位
学科類型	普通科I類（3年3組～5組）	学 年	第3学年
教科書	第一学習社 高等学校標準古典B		
副教材	尚文出版 完全傍訳 やさしくくわしい古典文法 三訂版 浜島書店 常用国語便覧		
学習目標	①古典文法を理解し、身につけ、運用できる能力を養う。 ②文法を理解し、現代語訳によって作品の内容を理解し、現代との共通点・相違点に気づかせ、古典の世界に親しみ、思考力・想像力を養う。		

学習内容

学期	学習内容	学習のねらいと指導上の留意点
1	説話『古本説話集』 説話『十訓抄』 故事成語 「助長」「嬰逆鱗」「画竜点睛」「推敲」	<ul style="list-style-type: none"> ・比較的短い説話を読んで古典に親しみをもち、話のおもしろさを理解する。 ・話の構成や展開を理解し、登場人物の行動や心情を読み味わう。 ・説話文学の多様性とおもしろさを知り、古典への興味を養う。 ・助字や語法に注意して、性格に口語訳できるようにし、全体の内容を把握・理解する。 ・現在、日常的に使用される故事成語や格言の由来を知るとともに、中国人の知恵やものの見方・考え方に触れる。
2	物語『源氏物語』 漢文 『三国志』 「水魚之交」	<ul style="list-style-type: none"> ・物語文学の多彩さとその魅力を味わわせる。 ・登場人物の言動と心情がどのように表現されているか、を考えさせる。 ・長編物語を敬語表現に注意して読み味わう。 ・やや長い漢文を読解する力を身につける。 ・登場人物相互の関係を正しく捉え、それぞれの人柄や心理を理解する。
3	日記『紫式部日記』 評論『無名草子』 諸家の思想 『論語』『孟子』	<ul style="list-style-type: none"> ・代表的な女流日記文学を読み味わい、その特徴を理解する。 ・作者の生きた時代や、立場にも注目し、作品に込められた作者たちの思いを読み取る。 ・評論に示された古人のものの見方、感じ方をふまえ、古典作品に寄せる真摯な思いを理解する。 ・中国の思想系統について、その概略を学ぶ。 ・思想の学習を通し、自己の思考力・判断力を養う。
4	1・2・3学期の復習・まとめ	<ul style="list-style-type: none"> ・これまで学んできた文法事項や古典作品の内容について復習する。

平成29年度 学習指導計画書

教 科	国語	科目・単位	国語演習C・2単位
学科類型	普通科I類（3組～5組）	学 年	第3学年
教科書			
副教材	常用国語便覧確認ノート（浜島書店） 国語新総合演習（尚文出版） 国語常識・作文ステップアップ（数研出版）		
学習目標	国語の基礎力強化・向上を目標に、語彙数の増加・現代文の単語を繰り返し、学習を演習形式にて継続していく。		

学習内容

学期	学習内容	学習のねらいと指導上の留意点
1	[確認ノート] 明治の文学 平成の文学 外国文学 [総合演習] 随想「いのちのはじまり」 小説「十代のプライド」 評論「受け継がれてきたもの」 [ステップアップ] 熟語の読み書き 文学史	随想・小説・評論、それぞれの読み方の違いを意識して読み、読解基礎力と向上をめざす。 就職試験や大学の推薦入試対策用問題集を解くことで、社会で必要とされる国語力を幅広く養成する。
2	[確認ノート] 難読語 四字熟語 ことわざ・慣用句 [総合演習] 小説「加地君の言いたいこと」 評論「いい文章とは何か」 随想「新米のおいしさ」 小説「少年と睡蓮の花」 [ステップアップ] ことわざ 慣用句 時事用語 敬語 SPI 正しい表現	随想・小説・評論、それぞれの読み方の違いを意識して読み、読解基礎力と向上をめざす。 近現代の国文学から評論・随想・小説を題材に読みこなすことで、語彙を用いた文章表現力を養う。就職試験や大学の推薦入試対策用問題集を解くことで、社会で必要とされる国語力を幅広く養成する。 SPI問題の出題パターンになれる。
3	[確認ノート] 文章表現の実際 論証の方法 効果的な修辭法 [総合演習] 評論「外来生物をどう扱うか」 小説「消えない思い」 [ステップアップ] 作文を書く	随想・小説・評論、それぞれの読み方の違いを意識して読み、読解基礎力と向上をめざす。 著者の意図するところや時代の背景と影響をつかみ、作品の価値を知る。 各文章の特徴を設問形式と演習形態にて学ぶ。 就職試験や大学の推薦入試対策用問題集を解くことで、社会で必要とされる国語力を幅広く養成する。 小論文を書くための基礎を学ぶ。
4	[確認ノート] 言語・表現編 [総合演習] 評論「メディアのあるべき姿」 [ステップアップ] 完成編	随想・小説・評論、それぞれの読み方の違いを意識して読み、読解基礎力と向上をめざす。 就職試験や大学の推薦入試対策用問題集を解くことで、社会で必要とされる国語力を幅広く養成する。

平成29年度 学習指導計画書

教科	国語	科目・単位	古典演習C・3単位
学科類型	普通科I類（3年3組～5組）	学 年	第3学年
教科書			
副教材	国語新総合演習 尚文出版 常用国語便覧確認ノート 浜島書店		
学習目標	古典としての古文と漢文を読む能力を養うとともに、ものの見方、感じ方、考え方を広くし、古典に親しむことによって人生を豊かにする態度を育てる。		

学習内容

学期	学習内容	学習のねらいと指導上の留意点
1	古典演習(古文) テキスト11 古典演習(漢文) テキスト20～22	<ul style="list-style-type: none"> ・古典文学に対する親しみを深める。 ・内容を展開に即して的確にとらえる。 ・漢文を返り点や送り仮名に従って読み、漢文訓読のための基本を身につける。 ・文章に表れた人間、社会、自然などに対する思想や感情などを読み取り、ものの見方、考え方を豊かにする。
2	平安時代の暮らしを知る 古典演習(古文) テキスト12～14 『百人一首』	<ul style="list-style-type: none"> ・平安時代の暮らしを知ることで、古典に対する親しみを深める。 ・内容を展開に即して的確にとらえる。 ・文章に表れた人間、社会、自然などに対する思想や感情などを読み取り、ものの見方、考え方を豊かにする。 ・百人一首を鑑賞し、古典に対する親しみを深める。
3	源氏物語を鑑賞する 古典演習(古文) テキスト15～17 古典演習(漢文) テキスト23	<ul style="list-style-type: none"> ・古典文学に対する親しみを深める。 ・内容を展開に即して的確にとらえる。 ・文章に表れた人間、社会、自然などに対する思想や感情などを読み取り、ものの見方、考え方を豊かにする。
4	定期考査によるまとめ学習	<ul style="list-style-type: none"> ・1年間の学習内容を考査により確認する。

平成29年度 学習指導計画書

教科	国語	科目・単位	現代文B・2単位
学科類型	普通科I類（3年6組）	学 年	第3学年
教科書	第一学習社『高等学校 標準現代文B』		
副教材	いいずな書店『入試頻出漢字+現代文重要語彙 TOP2500』 浜島書店『常用国語便覧』		
学習目標	近現代の様々な種類の文章を通して、文意を的確に理解することができ、また、学習した内容を用いて意見文を書くことができる能力を育成する。国語で学んだことを活かし、今後の人生において継続した読書活動を親しむことができる態度を育成する。		

学習内容

学期	学習内容	学習のねらいと指導上の留意点
1	<ul style="list-style-type: none"> 随筆「ワスレナグサ」 小説「話を聞かせて」 	<ul style="list-style-type: none"> 「ワスレナグサ」の花を中心とし、筆者の考えの変化を捉える。 働き方や自分の気持ちを優先するのではなく、他者の気持ちを思いやるということについて考える。
2	<ul style="list-style-type: none"> 評論「思い込みの危険性」 詩歌「食事」 評論「経験の教えについて」 	<ul style="list-style-type: none"> 抽象的な文章から「思い込み」について捉える。 言葉のリズムや表現の特徴など、詩歌の特色を味わう。 語句の意味に注意しながら評論を読み、作者の主張を捉える。
3	<ul style="list-style-type: none"> 小説「卒業」 詩歌「折々のうた」 	<ul style="list-style-type: none"> 主人公の心情を追いながら、クラスメートとの話し合いを通じて考えをお互いに深め合う。 様々な俳句・短歌に親しむことで、鑑賞するポイントを掴む。
4	<ul style="list-style-type: none"> 評論「文化とは何か」 	<ul style="list-style-type: none"> 高校生活の集大成として、「文化とは何か」を考えることにより、今後の人生における思考力を育む。

平成29年度 学習指導計画書

教科	国語	科目・単位	国語演習B 1・2単位
学科類型	普通科I類(3年6組)	学 年	第3学年
教科書			
副教材	現代文センター試験のための基本練習マーク10 尚文出版 古典センター試験のための基本練習マーク10 尚文出版、 高校生必修語彙ノート 桐原書店		
学習目標	評論・小説・古典について、基礎知識の充実と入試に対応できる読解・鑑賞・表現力の養成を目指す。		

学習内容

学期	学習内容	学習のねらいと指導上の留意点
1	読解基礎演習	<ul style="list-style-type: none"> 実践的なマーク問題演習に取り組む前に、大学入試過去問等を利用して、読解の基礎を身につける。
2	基礎マーク演習(現代文) 評論第1回 小説第1回 評論第2回 小説第2回 評論第3回 小説第3回	<ul style="list-style-type: none"> 語句の意味、用法を的確に理解し、語彙を豊かにするとともに、文体や修辞などの表現上の特色をとらえる。 文章読解の手順を身につけると同時に入試の文章・設問に対応できる力を養成する。
3	基礎マーク演習(現代文) 評論第4回 小説第4回 評論第5回 小説第5回 基礎マーク演習(古典) 古文第1回 古文第2回 古文第3回 古文第4回 古文第5回	<ul style="list-style-type: none"> 語句の意味、用法を的確に理解し、語彙を豊かにするとともに、文体や修辞などの表現上の特色をとらえる。 文章読解の手順を身につけると同時に入試の文章・設問に対応できる力を養成する。
4	定期考査によるまとめ学習	<ul style="list-style-type: none"> 考査による読解力の到達度を確認する。

平成29年度 学習指導計画書

教科	国語	科目・単位	古典B・3単位
学科類型	普通科I類 6組	学年	第3学年
教科書	標準古典B 第一学習社		
副教材	完成古文単語321 尚文出版	常用国語便覧	浜島書店
学習目標	古典教材を通じて、伝統的な日本人のものの見方、考え方を知り、その豊かな感性に触れることで、これからの自らの人生や生き方を考える手がかりとする。また、古文や漢文の表現を的確に理解する能力を養成し、生涯を通じて古典に親しむ態度を養う。		

学習内容

学期	学習内容	学習のねらいと指導上の留意点
1	「更級日記」 門出 源氏の五十余巻 「平家物語」 忠度の都落ち	<ul style="list-style-type: none"> 古文特有の言い回しに慣れ、リズムを感得する。 文中の用言の活用の種類・活用形を確認する。 敬語表現について用法・種類・敬意の方向を理解する。 主要な助動詞の意味・用法について理解する。 既習の知識をもとに、口語訳ができるようにする。 古文に親しみをもち、話のおもしろさを理解する。 話の構成や展開を把握し、登場人物の行動や心情を読み味わう。
2	漢文 古代の史話 「十八史略」 鼓腹撃壤 「論語」 「三国志演義」 赤壁の戦い	<ul style="list-style-type: none"> 漢文に親しみをもち、 訓点に従って、漢文を正しく読み、書き下し文に改める。 話の構成や知識をもとに、登場人物の行動や心情を読み味わう。 文中の用言の活用の種類・活用形を確認する。 主要な助動詞の意味・用法について理解する。 既習の知識をもとに、口語訳ができるようにする。 作品に対する理解を深める。
3	「大鏡」 道長と伊周 一弓争ひ一 「源氏物語」 光る君誕生	<ul style="list-style-type: none"> 古文特有の言い回しに慣れ、リズムを感得する。 文中の用言の活用の種類・活用形を確認する。 敬語表現について用法・種類・敬意の方向を理解する。 主要な助動詞の意味・用法について理解する。 既習の知識をもとに、口語訳ができるようにする。 古文に親しみをもち、話のおもしろさを理解する。 話の構成や展開を把握し、登場人物の行動や心情を読み味わう。
4	「無名草子」 清少納言と紫式部 「増鏡」 後鳥羽院	<ul style="list-style-type: none"> 重要古語の活用の種類・活用形・意味を確認する。 既習の知識をもとに、口語訳ができるようにする。 話の構成や知識をもとに、登場人物の行動や心情を読み味わう。

平成29年度 学習指導計画書

教科	国語	科目・単位	現代文B・3単位
学科類型	人間総合科	学 年	第3学年
教科書	第一学習社『高等学校 標準現代文B』		
副教材	いいずな書店『入試頻出漢字+現代文重要語彙 TOP2500』 浜島書店『常用国語便覧』		
学習目標	近現代の様々な種類の文章を通して、文意を的確に理解することができ、また、学習した内容を用いて意見文を書くことができる能力を育成する。国語で学んだことを活かし、今後の人生において継続した読書活動を親しむことができる態度を育成する。		

学習内容

学期	学習内容	学習のねらいと指導上の留意点
1	<ul style="list-style-type: none"> 随筆「ワスレナグサ」 小説「話を聞かせて」 	<ul style="list-style-type: none"> 「ワスレナグサ」の花を中心とし、筆者の考えの変化を捉える。 働き方や自分の気持ちを優先するのではなく、他者の気持ちを思いやるということについて考える。
2	<ul style="list-style-type: none"> 評論「思い込みの危険性」 詩歌「食事」 評論「経験の教えについて」 	<ul style="list-style-type: none"> 抽象的な文章から「思い込み」について捉える。 言葉のリズムや表現の特徴など、詩歌の特色を味わう。 語句の意味に注意しながら評論を読み、作者の主張を捉える。
3	<ul style="list-style-type: none"> 小説「卒業」 詩歌「折々のうた」 	<ul style="list-style-type: none"> 主人公の心情を追いながら、クラスメートとの話し合いを通じて考えをお互いに深め合う。 様々な俳句・短歌に親しむことで、鑑賞するポイントを掴む。
4	<ul style="list-style-type: none"> 評論「文化とは何か」 	<ul style="list-style-type: none"> 高校生活の集大成として、「文化とは何か」を考えることにより、今後の人生における思考力を育む。

平成29年度 学習指導計画書

教科	国語	科目・単位	国語演習・3単位
学科類型	人間総合科	学 年	第3学年
教科書			
副教材	国語 新総合演習1 尚文出版 常用国語便覧 基本標準確認ノート 浜島書店 国語常識・作文ステップアップ 数研出版		
学習目標	国語の基礎力強化・向上を目標に、語彙数の増加・現代文の単語を繰り返し、学習を演習形式にて継続していく。 評論・小説・古典について、基本的な読み方を演習にて習得できるようにする。		

学習内容

学期	学習内容	学習のねらいと指導上の留意点
1	随想・小説・評論 漢字・熟語の読み書き①～④ 助詞・助動詞・副詞等①・② 誤文訂正 ①～③ 常用国語便覧基本標準確認ノート	<ul style="list-style-type: none"> ・読解の基礎を身につける。 ・読解演習、国語常識を学ぶ。 ・語句の意味、用法を的確に理解し、語彙を豊かにするとともに、文体や修辞などの表現上の特色をとらえる。 ・文章読解の手順を身につけると同時に入試の文章・設問に対応できる力を養成する。
2	随想・小説・評論 漢字・熟語の読み書き⑤～⑦ 漢字・ことわざ ①・② 自分をアピールする①～③ ディベート型作文を書く①～③ 常用国語便覧基本標準確認ノート	<ul style="list-style-type: none"> ・語句の意味、用法を的確に理解し、語彙を豊かにするとともに、文体や修辞などの表現上の特色をとらえる。 ・文章読解の手順を身につけると同時に入試の文章・設問に対応できる力を養成する。
3	随想・小説・評論 漢字・慣用句・故事成語①・② 漢字・時事用語 ①・② 敬語 ①～③ 「環境問題」意見文を書く①～③ 「ボランティア」意見文を書く①～③ 常用国語便覧基本標準確認ノート	<ul style="list-style-type: none"> ・語句の意味、用法を的確に理解し、語彙を豊かにするとともに、文体や修辞などの表現上の特色をとらえる。 ・文章読解の手順を身につけると同時に入試の文章・設問に対応できる力を養成する。
4	文章読解 ①・② 文学史 ①～③ 資料を見て意見文を書く①～③ 常用国語便覧基本標準確認ノート	<ul style="list-style-type: none"> ・長文問題により、読解力の到達度を確認する。 ・歌論、俳論など、異なる文章読解および鑑賞の力をつける。